

GW期間中の防疫対策の徹底

- ◆近隣諸国でアフリカ豚熱の発生が拡大傾向にあり、口蹄疫に関しても世界各地で継続して発生が確認されるなど、家畜伝染病を取り巻く情勢が危急に迫っています。
- ◆日本国内でも、豚熱、高病原性鳥インフルエンザの発生が続発しています。
- ◆国内、府内及び個々の農場への家畜伝染病の侵入防止のため、より一層の緊張感を持って、引き続き飼養衛生管理基準の徹底をお願いします。



- ◆畜産関係者におきましては、家畜伝染病の発生地域への渡航は自粛してください。
- ◆衛生管理区域や畜舎への立ち入りの際は、「長靴・手指を消毒する」、「専用の手袋や長靴を着用する」等、病原体の持ち込み防止を徹底してください。
- ◆家畜の健康観察を毎日実施し、異常を認めた際は、診療獣医師や家畜保健衛生所等に連絡してください。